【「令和２年１月～12月に雇用創出促進資金(融資対象1及び融資対象2)の融資を受けた方」かつ「年途中に雇用状況の変動がなかった場合」】

融資実行日	令和2年5月15日	**利子支払**	後払い	**据置期間**	なし
当初借入額（円）	20,000,000	**返済日**	毎月20日		

【注意・重要】雇用状況に応じた利子補給率
- ○補給率1.50%
  - 1名新規雇用（正規雇用等）を行う場合
  - 2名以上新規雇用（非正規雇用）を行う場合
  - 非正規雇用から正規雇用等に2名以上転換する場合
- ○補給率1.00%
  - 1名新規雇用（非正規雇用）を行う場合
  - 非正規雇用から正規雇用等に1名転換する場合

利子補給金計算書（１月～12月）

氏名（法人にあっては名称）：

利子補給率（%）：(A) 1.50　**返済金額（円）：(B)** 500,000

（例）

返済年月日（C）	融資残高（円）（D）	利子補給率（%）（A）	利子日割日数（日）（E）	交付申請額（円）:(F) (D)x(A)x(E)÷365	備考
C1 → 令和2年5月15日					
令和2年5月20日	D1 → 20,000,000	1.50	*6*	4,931	
令和2年6月22日	19,500,000	1.50	33	26,445	
令和2年7月20日	19,000,000	1.50	28	21,863	
令和2年8月20日	18,500,000	1.50	31	23,568	
C2 ***令和2年9月23日***	18,000,000	1.50	34	25,150	
令和2年10月20日	17,500,000	1.50	27	19,417	
令和2年11月20日	17,000,000	1.50	31	21,657	
令和2年12月21日	16,500,000	1.50	31	21,020	
合計金額（円）				164,051 : (G)	
合計金額（千円）				164 : (H)	

1.50%と記入

1円未満は切り捨て

千円未満は切り捨て

① 基本的に融資実行時に利子支払がなければ「後払い」の場合が多いですが、詳細は取扱金融機関へご確認ください。

② 利子補給率(A)欄には、利子補給率(1%または１.5%)を記載してください。例は1名新規雇用（正規雇用等）を行った場合です。 返済金額（B）欄には、毎月返済額を記載してください。

③ 返済年月日(C)欄には、(C1）に融資実行日、(C2）に毎月の返済年月日を記載してください。

返済年月日が、土曜日、日曜日の場合は、次の月曜日の年月日を、祝日の場合は、その翌日の年月日を記載してください。

計算例では6月20日は、土曜日なので翌週の6月22日（月）が返済年月日となります。9月20日は日曜日で21日、22日が祝日なのでその翌日の9月23日の水曜日が返済年月日となります。同様に12月20日（日）は翌日の12月21日の月曜日を返済年月日としています。なお、返済年月日については、貸付返済予定明細等で御確認お願い致します。

④ 融資残高(D)欄には前月末の融資残高を記載してください。

利子補給金の対象融資残高上限額は2,000万円のため、2000万円を超える場合は2000万円と記載してください。

⑤ 利子日割日数(E)欄には返済年月日間の経過日数を記載してください。初回の例は融資実行日の令和2年5月15日から５月20日までの経過日数の6日となります。コザ信用金庫につきましては、返済年月日間の経過日数と利息を計算する際の利息日割日数が異なるため、貸付返済予定明細に記載されている計算期間を記載してください。

⑥ 利子補給対象期間は、融資受けた日から3年を限度としています。対象期間の利子日割日数計算上の最終日は融資実行年月日の3年後の契約上の返済日ではなく融資実行月日の前日となります。

パソコンによる入力方法（入力用シートは、沖縄県のHPに掲載していますので、下記のURLからダウンロードしてください。）

ＵＲＬ：https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/keiei/kinyu/rishihokyuu.html

① 基本的に網掛けの部分が入力欄です。

② 利子補給率(A)欄には利子補給率(1%または１.5%)を入力してください。例は1名新規雇用（正規雇用等）を行った場合です。

③ 返済金額(B)欄には毎月の返済額を入力してください。なお、元本据置の場合は入力する必要はありません。

④ 返済年月日(C)欄には、(C1)に融資実行日、(C2)に毎月の返済年月日を入力してください。

入力は、2020/5/20 のように"西暦/月/日"としてください。なお、利子補給対象期間は、融資受けた日から3年を限度としているため、その最終日は、3年前の融資実行月日の前日となりますので、当該日を入力してください。

⑤ 融資残高(D)欄の最初の欄(D1)には当初借入額を入力してください。

年途中に据置期間が終了する方は、それ以降は前月末の融資残高を直接入力してください。

また、年途中で返済金額が変動する場合、返済金額(B)欄は入力せず、融資残高(D)欄に前月末の融資残高を直接入力してください。

利子補給金の対象融資残高上限額は2,000万円のため、2000万円を超える場合は2000万円と入力してください。

⑥ コザ信用金庫をご利用の方は、利息日割日数(E)欄の各月に貸付返済予定明細に記載されている計算期間を直接入力してください。

⑦ (A)～(D)欄の入力の結果、(H)欄に算定された金額が利子補給金交付申請額となります。

※　ご不明な点があれば沖縄県中小企業支援課金融班融資制度担当（TEL：098-866-2343）までお問い合わせください。